

2003 年 4 月 3 日

ベンチャー企業の株式会社カスタネット
インターンシップを用いた新規事業への取り組みに関して

オフィス用品販売の株式会社カスタネット(本社：京都市南区 / 社長：植木力)は、社会性を帯びた新規事業の拡大のため、この度大学生によるインターンシップを導入することとなりました。

当社では、多くの企業や市民から善意で寄せられた中古文房具を開発途上国の教育環境支援として、(財)国際開発救援財団*¹を通じてカンボジアの小学校に寄贈する活動を行っております。

企業がこうした国際貢献事業を継続的に行うとき、輸送費用などのコストがいちばんのネックとなりますが、当社では独自のビジネスモデル*²によって解決しています。それは、企業で使われるレーザープリンターなどの「使用済みトナー」を無料回収し、リサイクルトナー製造業者に売却して、発生する売却費で送料をまかなうという仕組みです。また、当社はオフィス用品の販売を行っておりますので、そのリサイクルトナーを販売することにより、ボランティアとリサイクルそしてビジネスを繋げた新しい取り組みという点において各方面から注目を集めています。

この度、本事業の更なる展開とその社会性の両面を高めるべく、プロジェクトスタッフの一員として、京都の大学生をインターンとして参加させることになりました。現在の日本において「大学生によるインターンシップ」は2週間～1ヶ月程度の研修がほとんどですが、3ヶ月以上の長期で、担当プロジェクトの一員として「研修」ではなく「実践」のインターンシップを展開していきます。プロジェクトの最前線を担当し、トナーの回収から販売まで、企画立案・営業・フォローと責任ある仕事に取り組んでいます。当社ではこうした活力ある学生に成長の機会を提供し、かつこのプロジェクトが学生の斬新な発想・行動力で、より社会性のある事業(ソーシャルプロジェクト)に発展・成長することを目指しています。

オフィス用品の販売会社として、企業・市民と海外ボランティアへの結び付けを担い、「関心」から「協力」へのお手伝いをすると共に、次世代を担う学生が社会的事業(ソーシャルプロジェクト・ソーシャルベンチャー)に取り組むステージとして、その活動の場を提供し継続的に支援していきます。

2003 年 4 月 3 日

***1 (財)国際開発救援財団 (FIDR)**

1990 年に発足。カンボジアやベトナムを中心とする東南アジア地域で、農業振興、保健衛生、医療、人材育成などのほか、緊急援助活動を行っている国際協力 NGO。また、日本の NGO が実施する開発プロジェクトへの資金助成を行っている。

理事長：飯島延浩氏（山崎製パン株式会社・代表取締役社長）

東京都新宿区百人町 1-17-8-2F

TEL：03-5386-0541

URL：<http://www.fidr.or.jp/>

***2 別紙参照「21 世紀型ビジネスモデル」**

***3 添付写真：左前 株式会社カスタネット社長 植木 カとインターン学生 《ミーティング風景》**

●株式会社カスタネット 会社概要

社名：株式会社カスタネット

所在地：京都市南区東九条南石田町 5 番地 京阪バス十条ビル 1 階

TEL：075-681-9100

FAX：075-693-4625

URL：<http://www.castanet.co.jp>

E-mail：info@castanet.co.jp

設立：平成 13 年 1 月

大日本スクリーン製造(株) 社内ベンチャー支援制度で設立

資本金：1,000 万円

従業員数：10 名

事業内容：オフィス文具、オフィス家具、工場作業用品、OA 機器、日用雑貨などの販売

代表者：代表取締役社長 植木カ